

平成18年度 伊丹市行政評価 ～事務事業評価編～

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けがあり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。
※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

事務事業コード	999905		あり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。 ※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。											
事務事業名	外国人登録事務						担当部局・課	市民部 市民課						
事業内容	本市に在留する外国人の登録を実施し、居住関係及び身分関係を明確にし、在留外国人の公正な管理に関する事務						事業開始(予定)年度				A			
							—							
							事業終了(予定)年度							
この事業の上位施策	これから5年間のまちづくりプラン	視点	—						評価結果				上位施策に対する貢献度は高く、現行のまま継続する。	
		項目	—											
		施策	—											
	⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18～22年度)に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。													
事業の目的	外国人登録事務の効率化・迅速化及び正確性を確保して、市民の一段の利便性に応えることを目的とする。						予算費目 (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)		(款) 総務費 (項) 戸籍住民基本台帳費 (事項) 一般事務費 (目) 戸籍住民基本台帳費					
事業費等の概算	平成17年度(決算)						平成18年度(予算)							
	事業費	4,231千円	財源内訳				事業費	4,288千円	財源内訳					
			国・県補助金等		3,931千円				国・県補助金等		3,934千円			
			市債		—				市債		—			
			その他(使用料等)		—				その他(使用料等)		—			
			一般財源(市税等)		300千円				一般財源(市税等)		354千円			
	投入人員	2.85人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)				投入人員	2.90人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)					
	人件費	24,413千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。				人件費	24,841千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。					
	経費合計	28,644千円						経費合計	29,129千円					
活動指標	指標名(単位)		取扱件数(件)					計画と実績	年度		H17年度		H18年度	
	意味・算式等		一年間の受付件数(届出・証明)						区分		計画値		4,403	
									実績値		4,403			